

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月9日

評価対象年度：平成19年度				管理	4-2-2-22
事務事業名 家畜導入融資制度支援事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	農政課
	一般	01-060104001	細々目名		
政策体系	基本目標	4	活力あるふるさとのまちづくり		
	施策	2	農業・林業の振興		
	基本事業名	2	農業生産体制の整備		

事業概要 実施内容	家畜（繁殖用雌牛・肥育素牛・乳用牛）導入に係る初期投資を軽減するため、JAみちのく安達に預託した資金を貸し付けし、利子及び保証料を補助する。 資金の貸付 利子補給 保証料補助				
根拠法令等	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業			
	評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価			

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	172 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	172 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		畜産農家	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	融資機関であるJAを通じての利子補給及び保証料補助申請受付、審査、補助金交付	活動指標名・式（アウトプット）	活動の大きさを表す指標
		指標 (1) 名称	年度内申請件数
		指標 (2) 名称	式
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	畜産農家の経営安定を図る	成果指標名・式（アウトカム）	意図の達成度を表す指標
		指標 (1) 名称	年度内利子補給・信用保証料補助額
		指標 (2) 名称	式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか			
市内の畜産農家が計画的に家畜導入を図ることができるが、認定農業者の保証料・利子補給補助率を一般農業者より有利とすることで、認定農業者としての担い手への誘導も期待される。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	年度（最終目標）	
指標	活動指標（1）	件			1	10		
	活動指標（2）							
	成果指標（1）	千円			1	200		
	成果指標（2）							
投入量	事業費	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円			0	200	
	事業費計（A）	千円			0	200		
	人件費	職員数	人			0.1	0.1	
		人件費平均額（年）	千円			8,373	8,373	
人件費計（B）		千円			837	837		
総事業費（A+B）	千円				837	1,037		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
市場に大きく左右されており、原油高騰に伴う飼料価格への影響もあり和牛・乳牛の畜産農家の経営は厳しい状況にある。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？
家畜導入時の1頭当たりへ対する補助金制度の新設要望が担い手から出ている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本市は畜産農業者も多く、農業振興を図る上では整合性有り。	市場に大きく左右されるため、支援策は必要である。	対象・意図は妥当。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
新設されたばかりの補助制度であり、畜産農家へ制度の周知をさらに図る必要有り。	市場に大きく左右されるため、支援策は必要である。	畜産に係る類似事業はない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
認定農業者の信用保証料補助は100% (一般50%) だが、利子補給補助率は50%であり (一般無し)、担い手育成の観点からむしろ利子補給額を上げる方向で検討すべき。	削減余地はない。	受益者は段階的に設けられている。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	畜産農家へ制度の周知をさらに図る必要有り。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
JAと連携し、畜産農家へ制度の周知をさらに図る。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
担い手の高齢化が課題となるが、関係機関と連携し支援を行う。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								